

# 愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

(作成) 愛知県感染症情報センター(愛知県衛生研究所内)

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>

E-mail: [eiseiken@pref.aichi.lg.jp](mailto:eiseiken@pref.aichi.lg.jp)

連絡先: 052-910-5619 (企画情報部)

## 今週の内容

### トピックス

麻しん患者発生状況

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

病原体検出情報

定点医療機関コメント

水痘、手足口病、溶連菌感染症、感染性胃腸炎(病原大腸菌、カンピロバクター等)、インフルエンザ(A型、B型)、マイコプラズマ等

### 全数把握感染症発生状況

( )内は件数。結核(6)、レジオネラ症(1)、クロイツフェルト・ヤコブ病(1)、後天性免疫不全症候群(1)、風しん(1)、麻しん(13)

### 2008年4月報

定点把握感染症報告数(保健所別、年齢別)

水痘 前週比1.2倍(276人 330人)

咽頭結膜熱 前週比1.0倍(73人 75人)

手足口病 前週比1.5倍(52人 79人)

「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf> をご覧ください。

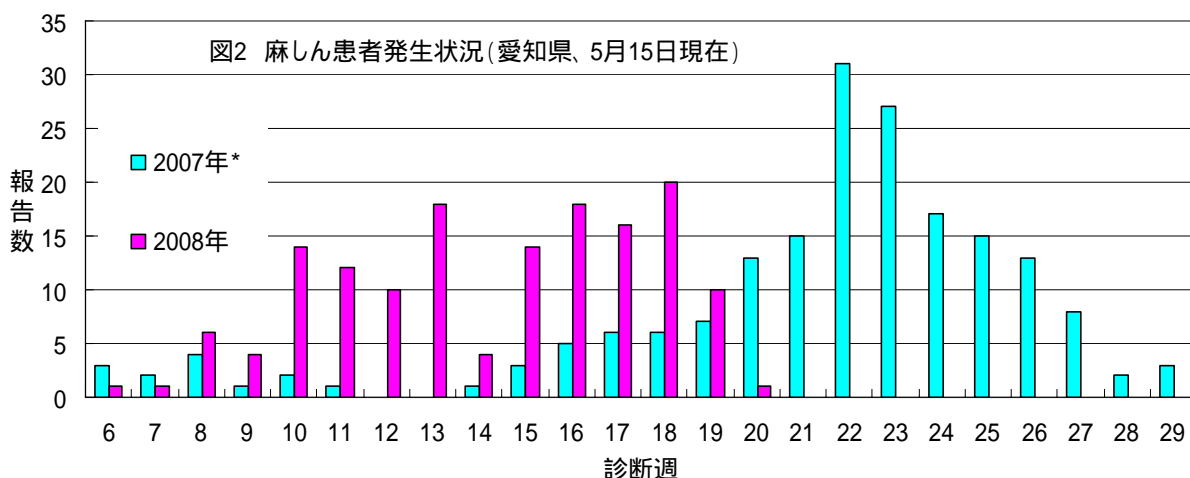
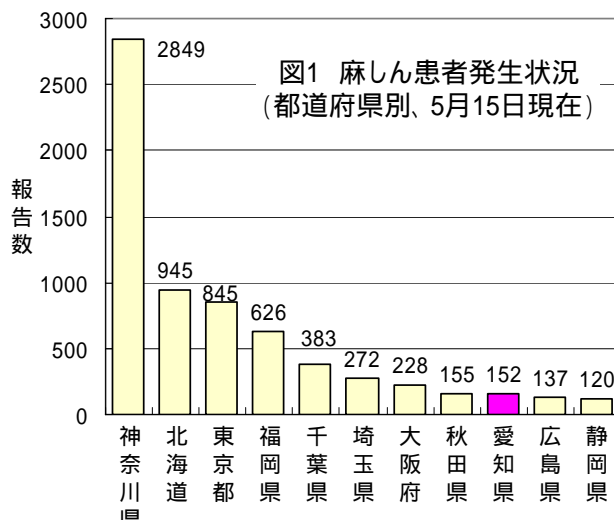
## トピックス

麻しん患者発生状況 (図1、2)

2008年1週~20週診断分(5月15日現在)の全国の麻しん患者累計は7,594人、うち愛知県は152人です。麻しんを診断した場合は**できる限り24時間以内に保健所へ報告**をお願いします。

【参考ページ】麻しん患者調査事業における麻しん患者発生報告状況(2008年)

[http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/msl/msl\\_3.html](http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/msl/msl_3.html)



\*愛知県麻しん全数把握事業による麻しん及び成人麻しんの合計

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

定点あたり患者報告数は過去5年の同時期で最も多く2.02人、前週比0.8倍(435人 368人)です。警報レベル(4.0人以上)の保健所は瀬戸及び春日井です。

インフルエンザは 2007 / 2008 シーズンの検査結果です。

	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	脳炎 脳症	インフルエンザ
患者数	108	6	6	2	1	3	2	177
CV-A2	-	-	3	-	-	-	-	-
E-6	1	-	-	-	-	-	-	-
E-30	1	-	-	-	-	-	-	-
FluAH1	-	-	-	-	-	-	-	95
FluAH3	-	-	-	-	-	-	-	17
FluB	-	-	-	-	-	-	-	6
RotaA-G1	2	-	-	-	-	-	-	-
RotaA-G3	5	-	-	-	-	-	-	-
RotaA-G9	11	-	-	-	-	-	-	-
NV G	3	-	-	-	-	-	-	-
NV G	17	-	-	-	-	-	-	-
Ad-1	1	-	-	-	-	-	-	-
Ad-2	1	1	-	1	-	-	-	-
検査中	29	4	1	-	1	1	-	3
陰性	39	1	2	1	-	2	2	56

略: ウイルス名(他の略名)

Ad : アデノウイルス

FluAH1 : A 型インフルエンザウイルス

NV : ノロウイルス

CV : コクサッキーウイルス(Cox.)

FluAH3 : A 香港型インフルエンザウイルス

RotaA : A 群ロタウイルス

E : エコーウイルス

FluB : B 型インフルエンザウイルス

「平成 19 年 疾患別ウイルス検出情報」は以下のページをご覧ください

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/prompt.html>

## 定点医療機関コメント (名古屋市除く)

### 尾張西部地区

病原性大腸菌 O1 5 歳男 1 名

マイコプラズマ感染症 3 名

【一宮市 城後小児科】

溶連菌感染症の流行が続いています。

インフルエンザ A 感染症 1 名。

アデノウイルス感染症 3 名。

手足口病 1 名。

【江南市 みやぐちこどもクリニック】

水痘、手足口病が多くなってきました。

【岩倉市 なかよしこどもクリニック】

カンピロバクターが目立ちます。

水痘、手足口病は少数。

A 群溶連菌は 1 月から続いています。

【犬山市 武内医院】

7 歳女 病原大腸菌 (O6)

3 歳女 病原大腸菌 (O6)

53 歳女 マイコプラズマ感染症。

【春日町 丹羽医院】

---

尾張東部地区

---

溶連菌感染症が多くみられます。  
カンピロバクター腸炎+病原大腸菌O74、  
11歳女。  
A型インフルエンザ1例ありました。  
【瀬戸市 津田こどもクリニック】  
今週も溶連菌感染症が非常に多くみられ  
ました。  
また、アデノウイルス感染症も目立ちます。  
(咽頭結膜熱1例3歳男)  
ヘルパンギーナもみられました。  
その他、水痘、流行性耳下腺炎等。  
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】  
1歳女 クレブシエラ・オキシトカ 感染  
性腸炎  
【豊明市 豊明団地診療所】  
水痘続いています。  
【春日井市 春日井市民病院】  
水痘少々。  
13歳女 カンピロバクター腸炎。  
【春日井市 朝宮こどもクリニック】  
休日診療所で水痘を数例みしました。  
【春日井市 竹内医院】  
当院近辺ではいまだにインフルエンザが  
散見されます。  
A型1名、B型1名でした(いづれも同じ  
小学校)。  
【春日井市 かがわこどもクリニック】  
5歳の百日咳は1期初回のみ接種でした。  
【小牧市 小牧市民病院】

溶連菌は続いています。  
【小牧市 志水こどもクリニック】  
インフルエンザA型6歳男あり。  
溶連菌あいかわず多いです。  
【小牧市 医療法人心正会鈴木小児科】  
百日咳 9歳女流行株40倍 ワクチン株  
10倍未満、19歳女流行株80倍 ワクチン株  
10倍未満  
【半田市 医療法人林医院】  
アデノウイルス咽頭炎  
【美浜町 厚生連知多厚生病院】  
1歳男 カンピロと病原大腸菌O25(VT  
-)混合感染  
3歳女 カンピロと病原大腸菌O25(VT  
-)混合感染  
【半田市 医療法人敬おっかわこどもクリニック】  
マイコプラズマ感染症 9歳女  
【半田市 半田市立半田病院】  
インフルエンザA型 2歳男  
病原大腸菌O6(+ )3歳女  
病原大腸菌O86a(+ )7歳男  
病原大腸菌O1(+ )3歳女  
プール熱が増加中です。  
【大府市 まえはらこどもクリニック】  
アデノウイルス感染症 3名(2名結膜炎  
1名扁桃炎)  
手足口病 2名  
ヘルパンギーナ 2名  
【東海市 もしもしこどもクリニック】

---

西三河地区

---

StrepA(+ ) 6名  
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】  
溶連菌感染症が目立ちます。  
【岡崎市 花田こどもクリニック】  
特記すべきことはありません。  
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】  
インフルエンザA型 3名  
8歳女 病原性大腸菌O25(+ )VT(-)  
【岡崎市 にいのみ小児科】  
溶連菌感染症、水痘、感染性胃腸炎目立ち  
ます。  
【碧南市 永井小児クリニック】

マイコ気管支炎 3名。  
【刈谷市 田和小児科医院】  
手足口病がふえてきました。  
【刈谷市 まついこどもクリニック】  
水痘が多い。10名。  
【知立市 宮谷クリニック】  
突発性発疹、溶連菌感染症が増えてきました。  
【西尾市 やすい小児科】  
病原性大腸菌 4歳男(O6、VT-)、0  
歳男(O1、VT-)、3歳男(O25、VT-)  
アデノウイルス感染症3歳男  
【幸田町 とみた小児科】

---

東三河地区

---

ロタウイルス性腸炎 7名  
【豊橋市 マミーローズクリニック】

カンピロバクター 2歳女  
咽頭結膜熱がみられるようになりました。  
【豊川市 ささき小児科】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）5月14日現在

一～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 (<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedekijun071228.pdf>)

結核（二類感染症）

報告保健所	19週報告数			2008年累計(1～19週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体保 有者再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲
名古屋市(16保健所合計)	3		1	284	93	20
豊田市				26	7	5
豊橋市	1			25	12	4
岡崎市				23	14	2
一宮				32	10	
瀬戸				50	22	5
半田				15	4	2
春日井				34	10	2
豊川				10	5	
津島				21	6	1
西尾				17	11	1
江南				27	9	1
新城				3	1	
知多	1			37	8	10
師勝	1		1	12	3	2
衣浦東部				33	7	8
合計	6	0	2	649	222	63

四類・五類感染症（全数把握） （推定感染経路、推定感染地域は確定も含む）

レジオネラ症（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染地域
1	一宮	63	女	肺炎型	国内

クロイツフェルト・ヤコブ病（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型
1	名古屋市	82	男	古典型

後天性免疫不全症候群（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	豊橋市	38	男	A I D S	性的接触	国内

風しん（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	知多	52歳	女	不明	国内

麻しん（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	名古屋市	1歳	女	無	国内
2	名古屋市	31歳	男	無	国内
3	名古屋市	18歳	女	無	国内
4	名古屋市	16歳	男	無	国内
5	名古屋市	0歳9か月	男	無	国内
6	豊田市	1歳1か月	男	無	国内
7	豊橋市	5歳	男	無	国内
8	瀬戸	4歳	男	無	国内
9	瀬戸	1歳11か月	男	無	国内
10	豊川	16歳	女	無	国内
11	江南	2歳	男	有	国内
12	衣浦東部	8歳	男	有	国内
13	衣浦東部	33歳	男	不明	国内

2008年4月分月報 (2008年5月13日現在)

4月の一～五類感染症(全数把握対象)発生状況 (診断日に基づく集計です)

2006～2008年に報告のあった 疾病名および病型 ( )内は全数把握対象疾病数		2008年4月			2008年 累計 <愛知県全体>	2007年 総計 <愛知県全体>	
		愛知県 (名古屋市除く)	名古屋市	愛知県 全体			
一類 (7)	発生報告なし	0	0	0	0	0	
二類 (4)	結核	75	60	135	619	1435	
	(再掲) 無症状病原体保有者	6	2	8	57	118	
三類 (5)	コレラ	0	0	0	0	0	
	内訳	患者	0	0	0	0	0
		疑似症患者	0	0	0	0	-
	細菌性赤痢	1	0	1	8	25	
	腸管出血性大腸菌感染症	2	0	2 *	11	166	
	内訳	患者	2	0	2	7	130
		無症状病原体保有者	0	0	0	4	36
	腸チフス	0	0	0	0	3	
	内訳	患者	0	0	0	0	3
		無症状病原体保有者	0	0	0	0	0
パラチフス	0	0	0	1	0		
四類 (41)	E型肝炎	0	0	0	1	8	
	A型肝炎	0	0	0	1	6	
	オウム病	0	0	0	0	1	
	Q熱	0	0	0	0	1	
	つつが虫病	0	0	0	3	4	
	デング熱	2	0	2	3	7	
	日本脳炎	0	0	0	0	1	
	マラリア	0	0	0	1	1	
	ライム病	0	0	0	0	0	
	レジオネラ症	4	2	6	18	41	
五類 (14)	アメーバ赤痢	2	2	4	24	59	
	ウイルス性肝炎	0	0	0	4	8	
	内訳	B型	0	0	0	4	7
		C型	0	0	0	0	1
	急性脳炎	1	0	1	5	5	
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	0	1	1	6	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	2	6	
	後天性免疫不全症候群	1	7	8	33	123	
	内訳	無症候期	0	2	2	16	79
		AIDS	0	5	5	14	38
		その他	1	0	1	3	6
	ジアルジア症	0	0	0	1	1	
	髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	0	2	
	梅毒	3	1	4	24	75	
	内訳	無症候	2	0	2	10	19
		早期顕症	1	1	2	14	52
		晚期顕症	0	0	0	0	1
先天梅毒		0	0	0	0	3	
破傷風	1	1	2	2	0		
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1	0	1	2	2		
風しん	0	1	1	2	-		
麻しん	37	24	61	133	-		
総 計		131	98	229	899	1986	

\* ; 0157 2件

五類感染症(月報定点把握対象)発生状況

	疾病名	2008年4月			2008年 累計	2007年 総計
		愛知県 <small>&lt;名古屋市除く&gt;</small>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県 全体	愛知県 全体
		性 感 染 症 定 点	性器クラミジア	91	62	153
	性器ヘルペスウイルス感染症	30	22	52	213	576
	尖圭コンジローマ	23	12	35	145	462
	淋菌感染症	25	27	52	253	810
基 幹 定 点	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	91	7	98	362	1,045
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	3	7	10	27	83
	薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0	0	4	7

感染症の類型及び定義

類型	定義
一類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症。患者、疑似症患者及び無症状病原体保有者について入院等の措置を講ずることが必要。
二類感染症 (4疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症。患者及び一部の疑似症患者について入院等の措置を講ずることが必要。
三類感染症 (5疾病)	感染力及び罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性は高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起こしうる感染症。患者及び無症状病原体保有者について就業制限等の措置を講ずることが必要。
四類感染症 (41疾病)	動物、飲食物等の物件を介して人に感染し、国民の健康に影響を与えるおそれがある感染症（人から人への伝染はない。媒介動物の輸入規制、消毒、物件の廃棄等の物的措置が必要。）
五類感染症 (41疾病)	国が感染症の発生動向の調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を国民一般や医療関係者に情報提供・公開していくことによって、発生・まん延を防止すべき感染症。
指定感染症 (1疾病)	既知の感染症（一～三類感染症を除く）のうち、一～三類感染症と同程度の危険性を有し、それらに準じた措置を実施しなければ、国民の生命及び健康に重大な影響を与える恐れがあるもの。一年間に限定した指定。インフルエンザ（H5N1）が平成18年6月2日に指定され、さらにその期間が1年間延長（平成20年6月11日まで）された。

愛知県感染症情報

2008年19週 (2008年5月5日 ~ 2008年5月11日)

愛知県衛生研究所

	定点数					RSウイルス感染症	インフルエンザ*	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)
	インフルエンザ	小児科	眼科	STD	基幹																		
愛知県 (名古屋市を含む)	195	182	35	52	17	4	37	75	368	760	330	79	10	124	14	14	80	1	9	0	0	1	2
総数 (名古屋市は除く)	125	112	24	37	12	4	35	51	272	541	253	61	8	105	8	11	69	1	7	0	0	1	0
名古屋	70	70	11	15	5		2	24	96	219	77	18	2	19	6	3	11		2				2
尾張東部	瀬戸	9	9	2	3	1	1	7	62	16	12			3		3	6						
海部津島	津島	7	7	2	2	1		2	6	88	26		1	7			1						
尾張中部	師勝	4	4	1	1				7	15	4		2	2			3						
尾張西部	一宮	16	12	3	4	1		3	7	37	29	4		13		1	13					1	
尾張北部	春日井	9	9	2	3	1	2	18	12	58	66	21	6	1	16	3	1	10		1			
	江南	6	6	1	2			1	3	23	43	15	11		6		5						
知多半島	半田	6	6	1	2	1		1	6	29	13	13	1	7	3		3						
	知多	7	7	2	2			1	13	13	32	10	7	1	4		4	3		1			
西三河南部	岡崎市	11	7	2	2	1		4	2	19	2	9		11			7						
	衣浦東部	13	13	2	4	1	1	3	4	26	53	52	15	2	11	1	1	7		2			
	西尾	5	5	1	2	1			6	24	10			7			1						
西三河北部	豊田市	9	9	2	4	1			18	18	31	5		5	1		5						
東三河南部	豊橋市	12	8	2	4	1		4	11	56	9			5									
	豊川	9	8	1	2	1		4	2	9	62	11		8		1	5	1	3				
東三河北部	新城	2	2			1		1	1		1												

\*鳥インフルエンザ及びインフルエンザ(H5N1)を除く



愛知県感染症情報

2008年19週(2008年5月5日～2008年5月11日)

愛知県衛生研究所

年齢階層 (名古屋市を除く)	RSウイルス感染症	インフルエンザ*	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)
計	4	35	51	272	541	253	61	8	105	8	11	69	1	7	0	0	1	0
～6ヶ月	3	1		2	5	3	1		6									
～12ヶ月		1	1	5	25	15	1	2	51	1	3							
0歳																		
1歳		1	12	8	73	44	15		45		2	2						
2歳		3	5	13	48	41	12	1	3		1	7						
3歳		5	11	42	68	49	16	1			1	15						
4歳		1	8	33	48	42	7	1			1	13						
5歳		6	4	43	42	27	4			1	3	11						
6歳		4	3	31	28	16	3					10						
7歳			2	21	21	7	2					4						
8歳		2	1	18	31	6						2						
9歳	1	1		14	12	1				1								
5歳～9歳																	1	
10歳～14歳		4	3	26	34	1		1		1		4						
15歳～19歳		1		3	7			1		1				1				
20歳～			1	13	99	1		1		3		1						
20歳～29歳		3												3				
30歳～39歳		1											1	1				
40歳～49歳														1				
50歳～59歳														1				
60歳～69歳																		
70歳～																		
70歳～79歳																		
80歳以上		1																

\*鳥インフルエンザ及びインフルエンザ(H5N1)を除く